

府域・関西エリアの生産性向上のための広域道路網の強化について

【担当省庁：国土交通省】

1 高速道路のミッシングリンクの解消と利便性向上

[新名神高速道路]

- 新名神高速道路のミッシングリンク（大津～城陽間、八幡京田辺～高槻間）について、着実に整備を進め、平成35年度の早期に全線開通していただきたい。

[山陰近畿自動車道]

- 直轄権限代行により事業中の大宮峰山道路の早期完成を図るとともに、(仮称) 大宮峰山ICアクセス道路（府事業）については、本線と同時完成できるよう確実な予算措置をお願いしたい。
- (仮称) 大宮峰山IC以西については、ミッシングリンク解消に向け、国直轄による整備・調査をお願いしたい。

[京都縦貫自動車道]

- 全線開通以降、交通量が増加しており、安全性・利便性の向上のため、ネクスコ西日本が現在管理する暫定2車線区間（丹波IC～園部IC）の4車線化をお願いしたい。
- 合理的・効率的な管理を行う観点から、丹波IC以北についてネクスコ西日本での一体管理やより使いやすい料金体系への見直し等に向けた協議を進め、早期に方針をとりまとめていただきたい。

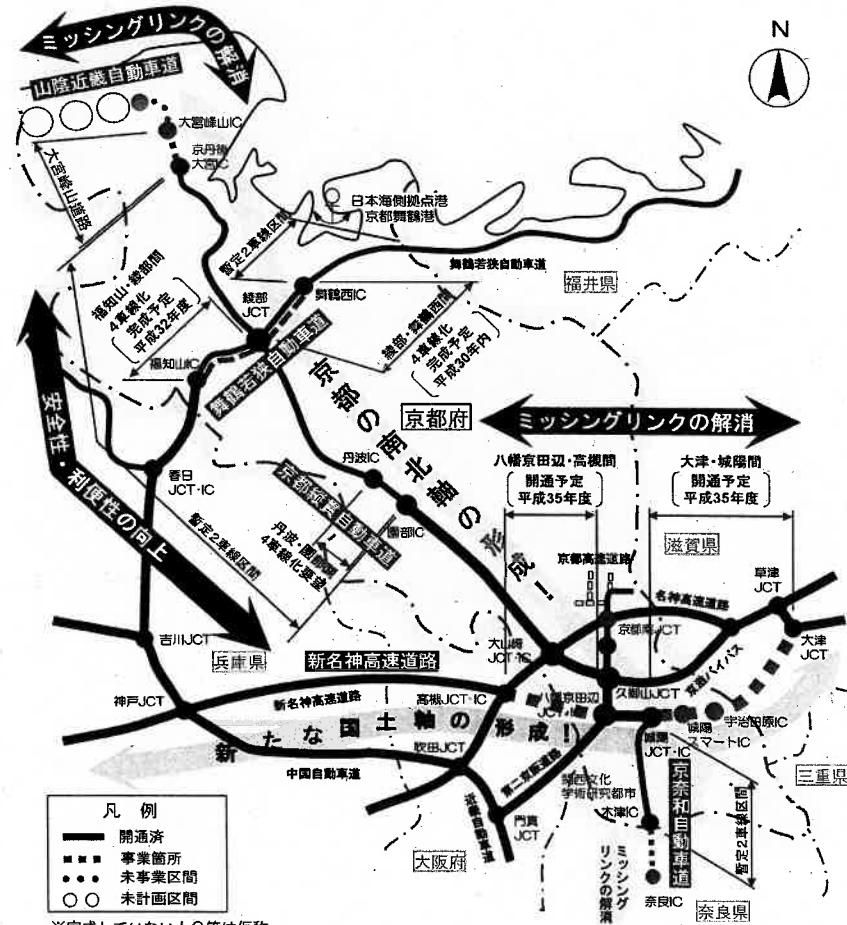
[京都高速道路]

- (仮称) 京都南JCTについて、引き続き関係機関との調整を進めていただき、平成31年4月の京都高速道路のネクスコ西日本への移管にあわせ、平成31年度の事業着手をお願いしたい。

京都府の担当課

建設交通部 道路計画課(075-414-5246)

■高速道路のミッシングリンク



凡例

- 開通済
- 事業箇所
- 未事業区間
- 未計画区間

※完成していないIC等は仮称

■新名神高速道路 京都府域における進捗状況（平成30年5月現在）				(単位：億円)
	区間延長	用地進捗	工事	事業費
大津城陽間	12.9km	61%	城陽市域、宇治田原町域で橋梁下部工等実施	1,717
城陽八幡京田辺間	3.5km	-	供用済（平成29年4月）	-
八幡京田辺高槻間	1.3km	87%	八幡市域で掘削工事実施	440

※大津城陽間及び八幡京田辺高槻間の事業費は（独）日本高速道路保有・債務返済機構との協定工事費を延長で按分して算定

2 道路ネットワークの機能強化

[アクセス道路]

- 国道24号の代替路であり地域振興を支援する宇治木津線（城陽～木津川）は、新名神高速道路の整備効果を十分に発揮できるよう、都市計画を進めるための調査を進めていただき、平成31年度の新規事業化をお願いしたい。

さらに、周辺のまちづくり支援のため、新名神高速道路の全線開通（平成35年度予定）に合わせて部分供用できるよう整備を進めていただきたい。

- 新名神高速道路の城陽スマートインターチェンジの確実な予算措置とともに、新名神高速道路へのアクセス道路である城陽橋（府事業）の4車線化に向けては計画的かつ集中的な予算措置が必要であるため、平成31年度からの補助事業化をお願いしたい。

[将来に向けた道路ネットワーク計画の策定]

- 平成30年4月の道路法改正により新設された制度において、今後、国において指定される重要物流道路については、指定道路の機能強化及び整備促進のため、交付金の重点事業化等をお願いしたい。

京都府・京都市共同提案

- 堀川通（国道1号）の交通円滑化等に向けた新たなバイパストンネルの可能性等の調査を進め、早期に計画を策定していただきたい。

- 京都都市圏の交通課題及び対応案（龜岡方面や大津方面等）については、今年度に府も検討会を設置し、広域的な観点から検討を進めることとしている。

国においても、交通集中の緩和や災害時のリダンダンシー確保のため、具体化に向けたルート検討等の調査を進めていただきたい。

■新名神高速道路周辺の位置図

